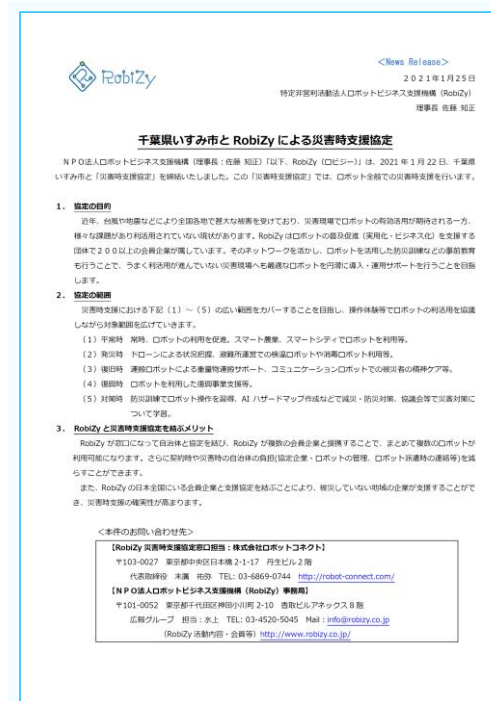


人間の力だけでは解決できない未曾有の課題を、  
ロボットを活用することで解決したい。

RobiZy が窓口になって自治体と協定を結び、RobiZy が複数の会員企業と提携することで、災害時の自治体の負担(協定企業・ロボットの管理、ロボット派遣時の連絡等)を減らすことができます。  
また、RobiZyの日本全国にいる会員企業と支援協定を結ぶことにより、被災していない地域の企業が支援ができ、災害時支援の確実性が高いと考えています。

災害時支援における  
広い範囲をカバーすることを目指す。



- ①平常時  
常時、ロボットの利用を促進。スマート農業、スマートシティでロボットを利用等。
- ②発災時  
ドローンによる状況把握、避難所運営での検温ロボットや消毒ロボット利用等。
- ③復旧時  
運搬ロボットによる重量物運搬サポート、コミュニケーションロボットでの被災者の精神ケア等。
- ④復興時  
ロボットを利用した復興事業支援等。
- ⑤対策時  
防災訓練でロボット操作を習得、AIハザードマップ作成などで減災・防災対策、協議会等で災害対策について学習。